

ご寄付・ご寄贈ありがとうございます

うるま市育英会へ

- ☆野原 年 様 (字平良川) より5万円の寄付
- ☆又吉 美津子 様 (与那城平安座) より3万円の寄付
- ☆横田 昌和 様 (みどり町) より5万円の寄付
- ☆うるま市社交飲食業組合様より5万円の寄付

うるま市社会福祉協議会へ

- ☆又吉 美津子 様 (与那城平安座) より3万円の寄付
- ☆新垣 兼三 様 (石川東恩納) より5万円の寄付
- ☆うるま市社交飲食業組合様より5万円の寄付

うるま市の人口

2009年6月1日		前月比
人口	117,470人	+91
男	58,614人	+30
女	58,856人	+61
世帯数	43,446戸	+60

消防活動状況 (平成21年5月)

救急出場件数 420件 (2,126件)
 搬送人員 395人 (1,991人)
 火災件数 5件 (23件)
 () は平成21年1月からの累計。

- ◎救急出場が増加傾向です、軽い病気やケガの時は近くの医院、診療所での受診をおすすめ致します。(救急車の良識ある利用をお願いします。)
- ◎知っていますか? AED(自動体外式除細動器)!
 ※AEDは誰でも使える救命の道具です、応急手当講習会を受講して使い方を覚えましょう!

訂正とお詫び

広報うるま6月号表紙で「5/14 貝志川ドーム落成式での1コマ」と記載しておりましたが、日付が「4/25」の誤りでした。お詫びして訂正いたします。

平成21年度 海の文化資料館企画展
 「船大工・越来治喜と宇保賢章の世界」

うるま市立海の文化資料館

☎978-88331

うるま市無形文化財の越来治喜氏をはじめ、宇保賢章氏にまつわる船大工の道具と作品、船大工の不思議な技術を広く市民に一挙公開します。

【と き】7月20日(月)～8月31日(月)

午前9時～午後5時

【ところ】うるま市立海の文化資料館

(海の駅あやはし館2階)

【入場料】無料

【配布資料】自由研究や字誌などに活用できる図録を無料配布(数に限りがあります)。

船の模型づくり親子体験教室2009

うるま市立海の文化資料館

☎978-88331

簡単そうに見えて実は難しい。船大工の技術でつくる船の模型は本物と同じくらい難しい。夏休みの工作などにもいかがでしょうか。是非つくってみたい!という子どもたちお待ちしています。

【と き】8月8日(土)・9日(日)、

15日(土)・16日(日)・22日(土)、

23日(日)

午前の部 午前9時30分開始

午後の部 午後1時30分開始

【ところ】うるま市立海の文化資料館

(海の駅あやはし館2階)

【定員】

午前と午後の部とも定員30名
 (定員に達しない締め切りです)。

【参加費】親子2人1組600円

(保険代、資料代を含む。子ども1人ごとにプラス500円)

【申込方法】

電話またはFAX、メールにて事前に申し込み。申し込みの際は、参加者の①氏名、②年齢、③住所、④電話番号をお伝えください。
 FAX 978-88341
 Eメール umibun@apricot.ocn.ne.jp